



つくばの未来をみんなでつくろう 暮らしはそのまま政治です

つくば・市民ネットワーク通信【夏号-2】



つくば市議会議員 うの のぶこ 活動レポート

つくば・市民ネットワーク 〒 305-0051 茨城県つくば市二の宮2-1-3 クラフトビル1F
Tel&Fax:029-859-0264 tsukubahotnet@ybb.ne.jp

6月定例議会

お母さんの声から一般質問しました

特別支援教育とは：障害のある児童生徒に、1人1人の教育的ニーズを把握し、持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善・克服できるよう、必要な支援を行う教育。

1 「市立の小中学校で特別支援教育の支援員（臨時職員）が足りない」*との声が市民ネットに届きました

※ 学校現場からは103人を要望したが、62人しか配置されなかった

2 市民ネットの障害福祉部会で各校の情報を集めてみると色々な状況が分かってきました

エッ！お母さんがずっと付き添っているの！？

学校の先生はよくやってくださっているけれど、支援員さんがもう少し多ければ…



3 では他の市はどうなんだろう？電話で聞いてみよう！



つくば市は支援員予算 3700万、水戸市 7500万、土浦市 7700万！確かにつくば市の予算は少ない。

時給もつくば市は 889円 で、土浦市 970円、牛久市 1000円よりずいぶん低いのね…

4 支援員予算を増やすよう議会一般質問で提案！

学校の要望通り支援員を配置しないのは、なぜ？予算が少ないからではないですか？



教育長「児童生徒の自立に向けた支援方法を検討し、個々に応じて適切な支援内容を考え、配置をしている。」

5 現場が改善されるまで取り組みます！

6月の一般質問では、この他に業者選定のプロポーザル公募や指定管理者選定における公正性、透明性の確保や事業報告書の市ホームページでの公表を提案。
【成果】プロポーザル公募※の統一ガイドラインが作成され、指定管理者の選定方法も合わせて見直すとの答弁を得ました。

※プロポーザル公募とは：入札ではない随意契約の事業者選定の一方式で、事業者の提案を審査して選定する方法。

うののぶプロフィール

1983年 高知県立高知追手前高校卒業
1987年 広島大学総合科学部卒業(情報行動科学)
広島県立総合精神保健センター勤務
1992年 結婚によりつくば市に転居
2004年 生活クラブ茨城・つくば南支部委員長
2010年 谷田部東中学校図書ボランティア立上げ
2011年 つくば市公共交通活性化協議会委員(公募)
2012年 つくば市議会議員選挙に当選
現在 つくば市議会文教福祉常任委員会副委員長、
安全・安心調査特別委員会副委員長
つくば市二の宮在住
趣味:コーラス 必需品:ママチャリ

つくば・市民ネットワークは…

市民一人ひとりの「暮らしの不安や思い」を聞き取り、当事者を交えて解決策を検討します。
また、市民ネットの議員(代理人)を通し、議会で提案したり、市の政策のチェックを行うことで「市民が議会の決定に参画する」活動を続けています。
市民が持つたくさんの知恵やアイデアを集め、それを活かしてこそよりよいまちづくりにつながると考え、「お任せにしない政治」を目指し実践しています。
「どうせ…」とあきらめていませんか?
介護のこと、公共交通のこと、教育環境のこと…
暮らしの課題について声を出し、解決しましょう。
あなたの参加をお待ちしています!

うののぶこと

つくば・市民ネットワークが 取り組んできたこと

議会活動を活発にし、 市民の声を生かせる市政に!

議会基本条例づくり、議会報告会に取り組みました。議会報告会では委員会の報告作成やテープ起こしを担当。

議会報告会の準備は、委員長と何度も打ち合わせし、行政にも取材して資料を作っています。
議会報告会で聞きたい
テーマ募集中!

車がなくても暮らせるつくばを目指し、まだまだ提案していきたいです。
皆さんのアイデアをお寄せください。

公共交通をもっと便利に!

アンケートや現地調査を行い、毎年市民ネットとして政策を提案し、議会では改善を要望。ICカード導入*やバスロケーションシステム*が実現へ。

*ICカード導入とは: Suica やPASMOなどのICカード乗車券が路線バスやつくバスでも使えるようになります(今年秋の予定)

総合運動公園計画を 住民投票で白紙撤回へ!

議会で問題を追及し、住民投票条例を可決。結果は8割が反対。調査委員会を設置して事業の進め方やスポーツ施設のあり方を検証中。

税金の使い方を市民が直接自分たちで決めるという貴重な体験でした。

もっと市民が納得できる税金の使い方にしたい…

財政学習会を開催!

住民投票をきっかけに、市の税金の使い方に関心を持った市民とともに、自治体財政について学びました。財政白書づくりに向け、勉強会を継続中。

*バスロケーションシステムとは: 今バスがどこを走っているか、スマホなどで確認できるシステム



答えは現場に
きっとある!

